

| 今月の不動産経済 (平成30年3月)

● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) <sup>*1</sup>	53.1 p	1.0 p ↑
		前年同月比
不動産業の倒産状況 <sup>*1</sup>	25 件	31.6 % ↑
負債総額 <sup>*1</sup>	18,093 百万円	257.1 % ↑

● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 <sup>*2</sup>	69,616 戸	△ 8.3 % ↓
持家	20,576 戸	△ 4.2 % ↓
貸家	29,750 戸	△ 12.3 % ↓
分譲	19,019 戸	△ 3.6 % ↓
内マンション	7,865 戸	△ 8.0 % ↓

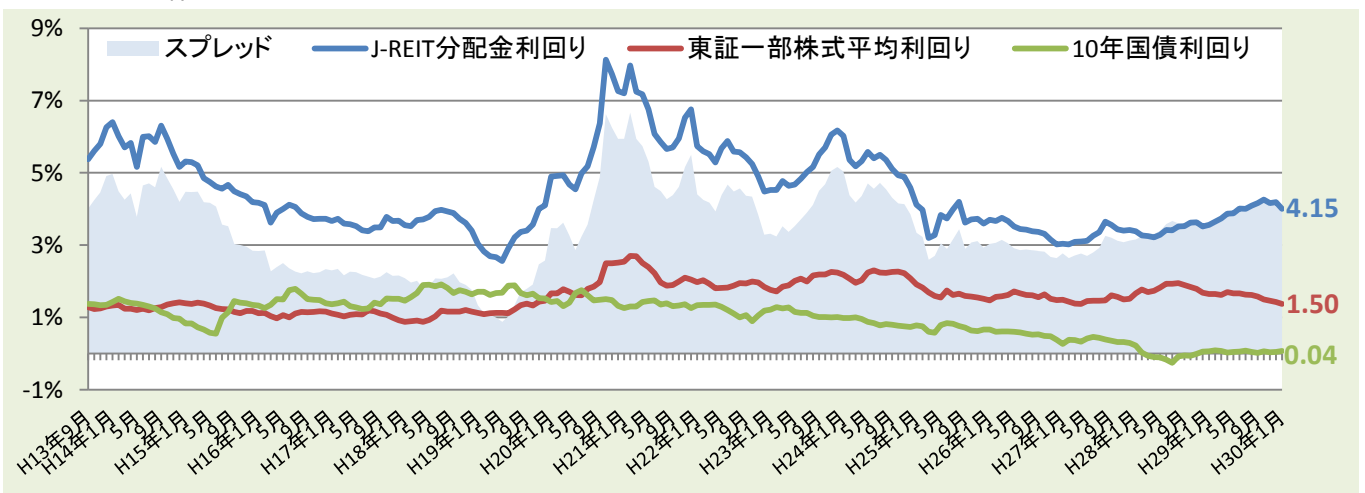
● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) <sup>*3</sup>	3,617 戸	6.1 % ↑
[契約率]	[74.7%]	8.5 p ↑
新築・供給戸数 (近畿圏) <sup>*3</sup>	1,745 戸	10.8 % ↑
[契約率]	[67.3%]	△ 6.0 p ↓
中古・成約件数 (首都圏) <sup>*4</sup>	3,839 戸	2.8 % ↑
平均価格	3,369 万円	7.1 % ↑
[㎡単価]	[52.1万円]	5.7 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) <sup>*4</sup>	1,740 戸	△ 1.4 % ↓
平均価格	2,188 万円	3.6 % ↑
[㎡単価]	[31.8万円]	4.3 % ↑
居住用賃貸物件成約数 (首都圏) <sup>*5</sup>	29,785 件	△ 1.1 % ↓

● オフィス市場の動向

		前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率)
オフィス賃料 (都心5区) <sup>*6</sup>	19,699 円	5.2 % ↑
オフィス空室率 (都心5区) <sup>*6</sup>	2.8 %	△ 0.23 p ↓

● J-REIT分配金利回り<sup>\*7</sup>



不動産業の業況感は前月比 1.0P改善し 53.1pとなった。景気判断の分かれ目の50を6ヶ月連続で上回った。

新設住宅着工数は、9ヶ月連続で前年同月比減。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 6.1%増。3ヶ月連続で前年同月比増。契約率は、同 8.5pアップの 74.7%。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 10.8%増。2ヶ月連続で前年同月比増。契約率は、同 6.0pダウンの 67.3%。

首都圏の中古マンション成約件数は 3ヶ月ぶりに前年同月比増。

近畿圏は 4ヶ月ぶりに前年同月比減。

都心5区のオフィス空室率は、3ヶ月連続で前月比低下。

